

## 第 118 回日商簿記 2 級 第 1 問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

当座預金	受取手形	売掛金	売買目的有価証券
前払金	建物	建設仮勘定	支払手形
買掛金	前受金	裏書手形	割引手形
売上	売上値引	仕入割引	有価証券利息
有価証券売却益	仕入	仕入値引	売上割引
有価証券売却損			

- 「商品の引渡日から 30 日以内に代金の決済を行った場合には 3%の割引を行う」という条件で商品 ¥ 40,000 を掛売りしたが、商品の引渡日から 30 日後に当たる本日、3%の割引額を控除した金額が当座預金の口座に振り込まれていた。
- (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
- (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
- 2月23日、手許にある額面総額 ¥ 100,000 の社債を額面 ¥ 100 につき ¥ 97 の裸相場で売却し、売却代金は端数利息とともに受け取り、直ちに当座預金とした。なお、この社債は、売買目的の有価証券として、当期の 12 月 12 日に額面 ¥ 100 につき ¥ 96 の裸相場で買い入れた他社発行の社債（利率年 3%、利払日は 3 月末と 9 月末の年 2 回）である。また、端数利息の金額については 1 年を 365 日として日割りで計算する。
- 建設会社に依頼していた建物の建設工事が完了し、建物の引渡しを受けたので、建設工事代金 ¥ 5,000,000 からすでに支払っていた手付金 ¥ 2,000,000 を差し引いた残額 ¥ 3,000,000 を小切手を振り出して建設会社に支払った。